

バイオマスタウンになるには？

バイオマスタウン構想

- ・対象地域
- ・実施主体
- ・地域の現状
- ・バイオマスの利用方法
- ・推進体制
- ・取組工程
- ・目標と効果
- ・検討状況
- ・賦存量と利用の現状
- ・これまでの取組

1. 地域内の関係者で集まりましょう

2. どこにどれだけバイオマスがあるのか調べましょう

3. 先進事例や技術的な情報を集めましょう

4. 関係者の輪を広げながら、何が出来るか考えましょう

5. 有識者や関係機関にも相談してみましょう

6. バイオマスタウン構想書を書いてみましょう

まずは

大まかに

広く

楽しく

慎重に

わかりやすく

市町村が、所管の農政局、都道府県に提出。締切はなく、受付は随時。

バイオマス・ニッポン総合戦略推進会議において検討

基準に合致していれば、バイオマスタウンとして公表

↑ 出来る範囲で、わかりやすく

内容が難しそう...

検討会や調査が...

バイオマス情報ヘッドクォーターをご覧ください。
<http://www.biomass-hq.jp/>

検討会の開催や調査など構想策定のための支援措置があります。詳しくは、所管の農政局等まで。

公表の基準

- 1 廃棄物系バイオマスの90%以上、または未利用バイオマスの40%以上の利用に向けた総合的な利活用
- 2 関係者が協力し、安定的で適正な利用
- 3 関係法令の遵守
- 4 安全の確保